

第1週（1月24日～1月30日）・第2週（1月31日～2月6日）

- kWh余力率は、各ブロックとも第1週および第2週で12%以上を確保できる見通しであり、直ちに需給対策を実施する状況にはない。

※余力率が10%以上の時は小数点以下を切り捨てて表記しており、同一余力率でもブロック分けが異なる場合がある。

- なお、需要の増加や燃料調達の遅延、ベースロード電源の計画外停止等によりkWh余力が減少する可能性があるため、今後もモニタリングを継続する。

※例えば、大規模なベースロード電源（100万kW）が停止すると、kWh余力率を約1%押し下げる事になる。

第1週（1月24日～1月30日）

北海道
14%

北陸
12%

東北
14%

九州
16%

中国
16%

関西
16%

中部
16%

東京
14%

四国
36%

第2週（1月31日～2月6日）

北海道
19%

北陸
12%

東北
19%

九州
19%

中国
19%

関西
19%

中部
19%

東京
19%

四国
31%